

① ^{ぶん}文を^よ読みながら「な・に・ぬ・ね・の」に○（まる）をつけましょう。

えんどうたつやさんによってえがかれているにっぽんのまんがであるすぱいふぁみりーは、にせんじゅうきゅうねんからしょうねんじゃんぷらすでれんさいされています。

ものがたりは、ちょうのうりよくしゃのしょうじょをはじめとするとうじょうじんぶつの人にんが、かりそめのかぞくとしてふつうのちじょうをおくるなかで、さまざまにとらぶるにたいしてふんとうするほーむこめでいす。

にせんにじゅうにねんには、しーずんわんが、にせんにじゅうさんねんには、しーずんつーがてれびでほうそうされました。そのほかにも、にせんにじゅうさんねんには「すぱいふぁみりーこーどほわいと」というえいがもこうかいされています。

② それぞれの^{かな}仮名の^{かず}数を^{かぞ}数えて、^{すうじ}数字を^か書きましょう。

な	に	ぬ	ね	の
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

③ ^{なに}何について^か書かれた^{ぶん}文でしたか？^{おし}教えてください。



..... 折り線

【子供向け】文章 - ひらがな版：仮名拾い（かなひろい）課題プリント その6 - な行編

答え ② な：2 に：17 ぬ：0 ね：5 の：8

③ スパイファミリーについて書かれた文。など